

2022年8月8日

各 位

上場会社名 株式会社フルヤ金属
代表者名 代表取締役社長 古屋 堯民
(コード番号 7826)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 榊田 裕之
電話番号 03(5977)3377

中期経営計画の概要に関するお知らせ

当社は、2022年6月期から2025年6月期を対象とした中期経営計画の概要について、本日開催の取締役会にて別紙のとおり決議したので、お知らせいたします。

以 上



中期経営計画

(2023/6期～2025/6期)

2022年8月8日

株式会社フルヤ金属



企業理念

科学技術の発展に寄与し、
社会の繁栄に貢献する。

行動指針

無限の可能性に、先見力
と創造力で対応。



経営ビジョン

グローバル展開するお客様と共に、
独自技術でイノベーションを創出し、
つねに次世代の産業ニーズを捉え、
グローバルな課題解決を実現する。

グリーン社会の
実現に向けて

デジタル社会の
さらなる進展に
向けて

高機能
貴金属機材

先進
熱管理機器

先端
薄膜素材

貴金属
資源再生

化成品

本中期計画

第一ステージ

第二ステージ

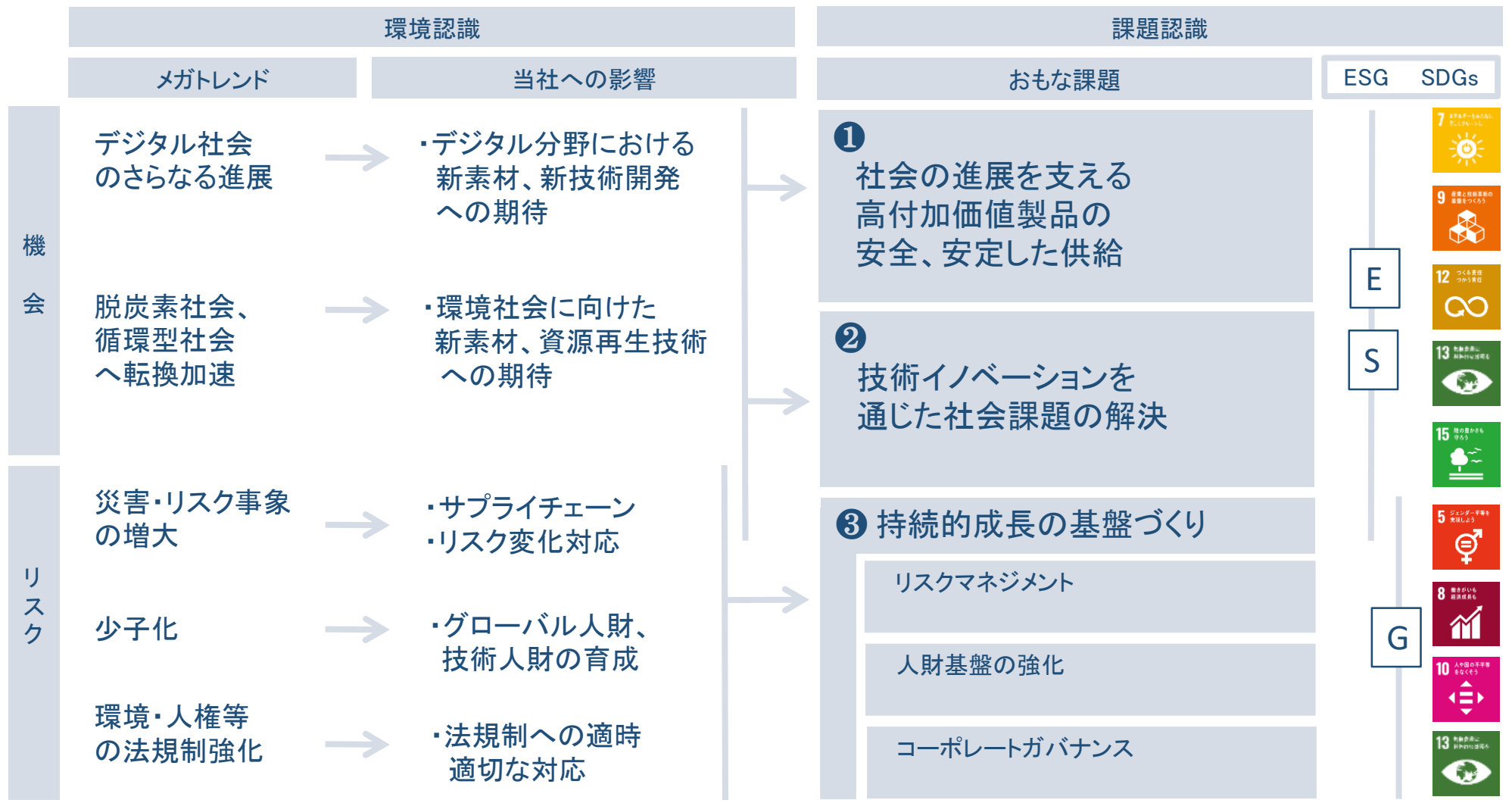
第三ステージ

2020 経済産業省 グローバルニッチトップ企業に選定

2014 経済産業省 グローバルニッチトップ企業に選定

環境認識と取り組む課題

社会変革期に持続的に貢献していくために、高付加価値製品の安定供給および技術イノベーション、および成長を支える基盤づくりに取り組む。



基本戦略

社会課題をとらえた価値創造と持続的社会への転換を加速するため、独自の付加価値創造モデルに磨きをかけ、さらに進化を図る。

— 課題 —

① 高付加価値製品の安全、安定供給

② 技術イノベーションを通じた課題解決

③ 持続的成長の基盤づくり

— 基本戦略 —

5本柱の進化

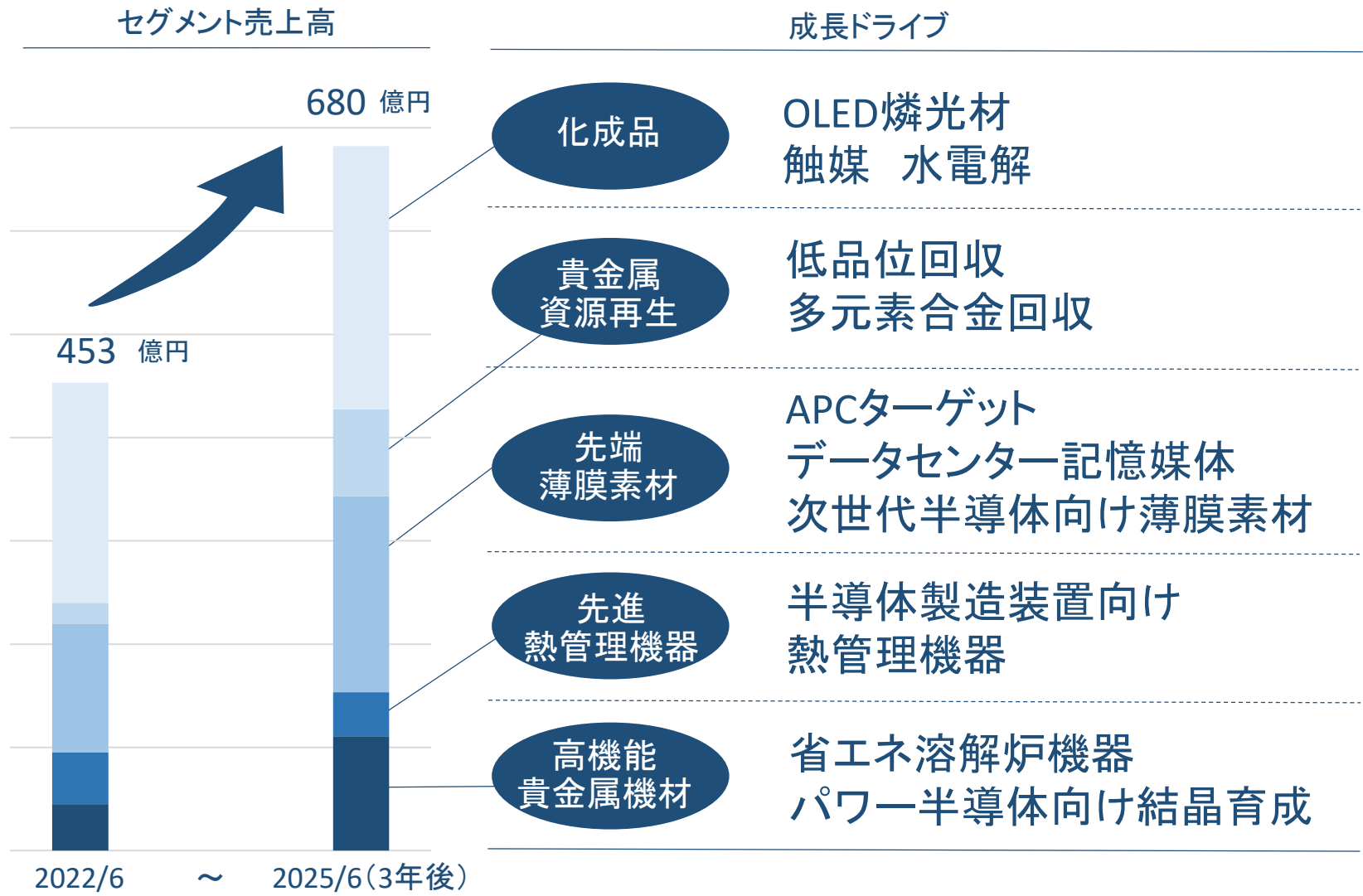
ものづくり成長投資

持続的成長の基盤



5本柱の進化

デジタル社会の進展、グリーン社会の転換をとらえ5本柱をさらに進化。



ケミカル
薄膜
サーマル
電子

グリーン社会の実現 / デジタル社会の進展

2022/6 ~ 2025/6 (3年後)



ものづくり成長投資

第三ステージの成長加速及びものづくり基盤強化に向け、研究開発および設備投資に3年間で120億円を計画。

	2023/6	2024/6	2025/6	3カ年累計 (億円)	
新素材・新製品	デジタル	9	4	3	67
	グリーン	17	17	17	
効率化/高度化 (自動化、分析、知財)	12	8	4	24	
ものづくり基盤 (含人財開発)	10	18	1	29	
	経営統合システム	研究開発センター(仮称)			
計	49	48	24	120	

持続的成長の基盤

社会に貢献し、事業の持続的成長を支える経営基盤づくりに注力。

グリーン
電力化

CO₂排出量の50%削減

水素

工程利用の水素を自前化

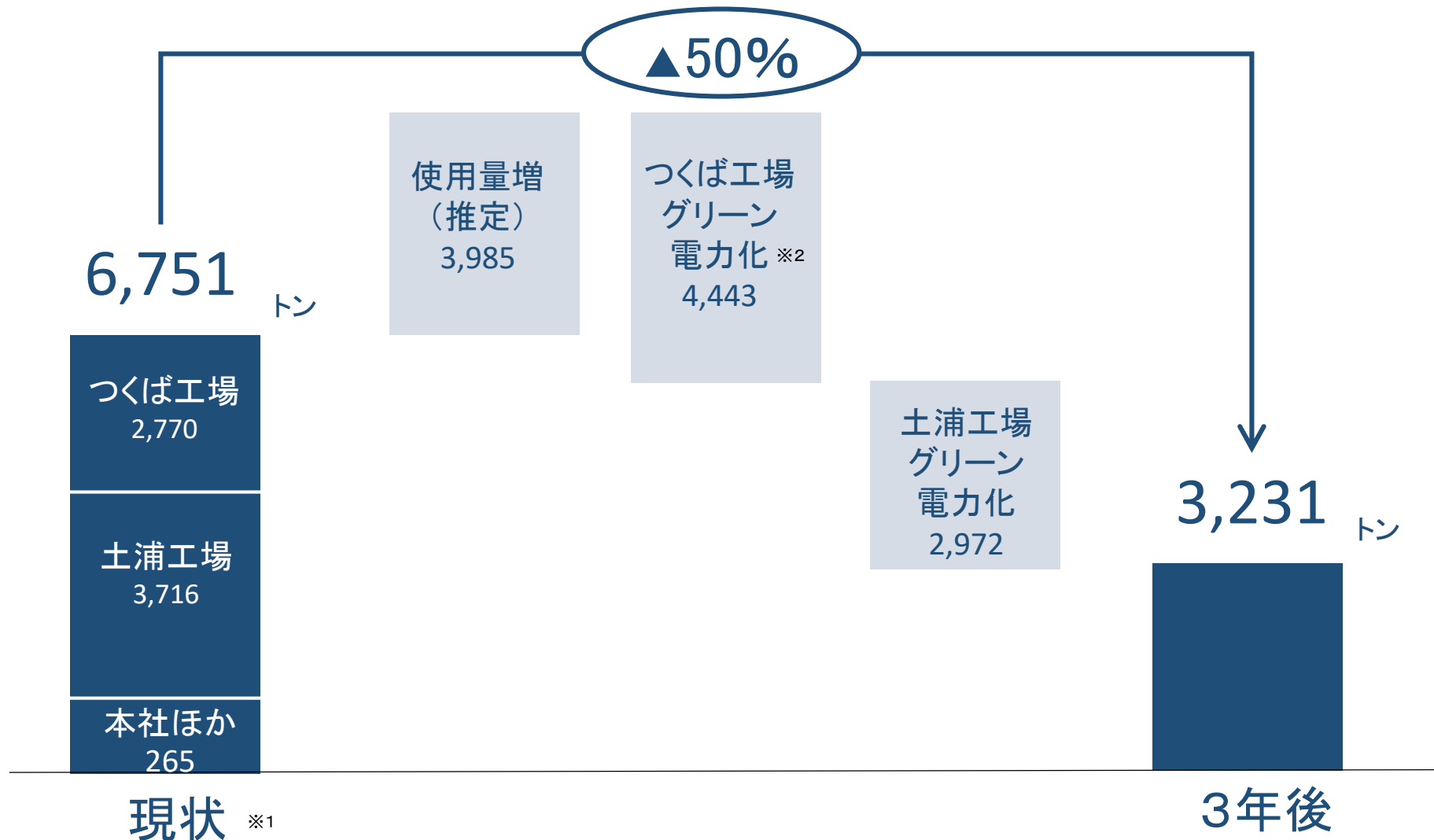
基盤
構築

ガバナンス、開示体制整備、人財開発

※監査委員会等設置会社移行、指名報酬諮問委員会、リスク管理委員会設置など

参考：CO₂ 排出量削減

グリーン電力化により、3年間で現状比 50% の排出量削減を目指します。



※1 一般財団法人 省エネルギーセンターによるCO₂調査データもとに当社作成。

※2 太陽光パネルに加え、グリーン電力の購入契約済。

財務指標

経常利益

155
億円

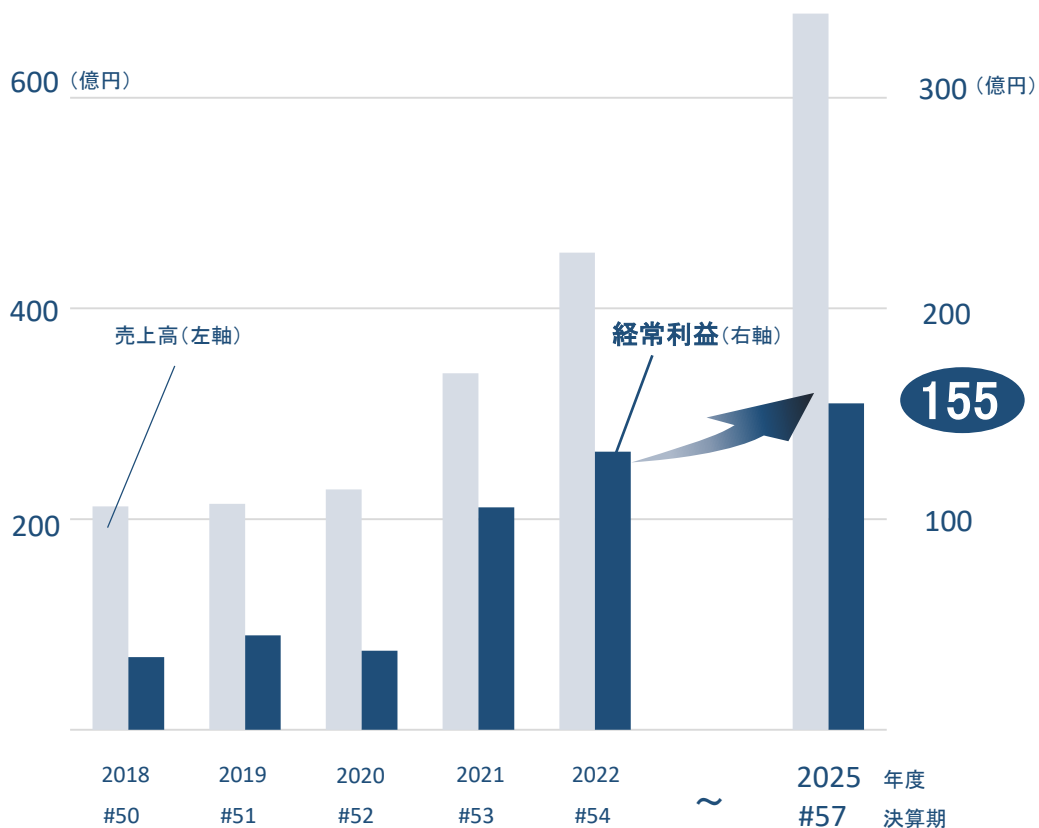
ROE

15
%超

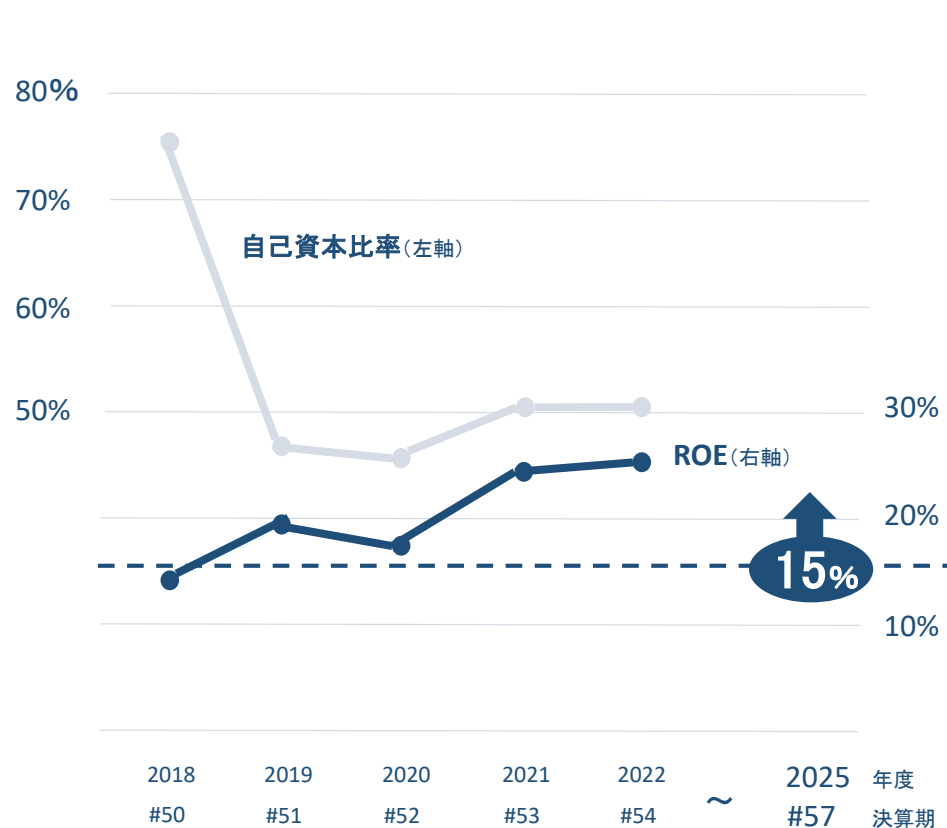
配当性向

安定二桁
堅持

経常利益の過去最高額の更新を目指します。



創出付加価値からの安定配当を目指します。



参考：主要数値

(億円)

	2022/6	2023/6計画	2024/6計画	2025/6計画
売上高	453	465	591	680
経常利益	132	145	150	155
当期純益	91	95	98	101
営業CF	▲12	+32	+113	+88
総資産	726	841	867	879
純資産	366	451	536	623

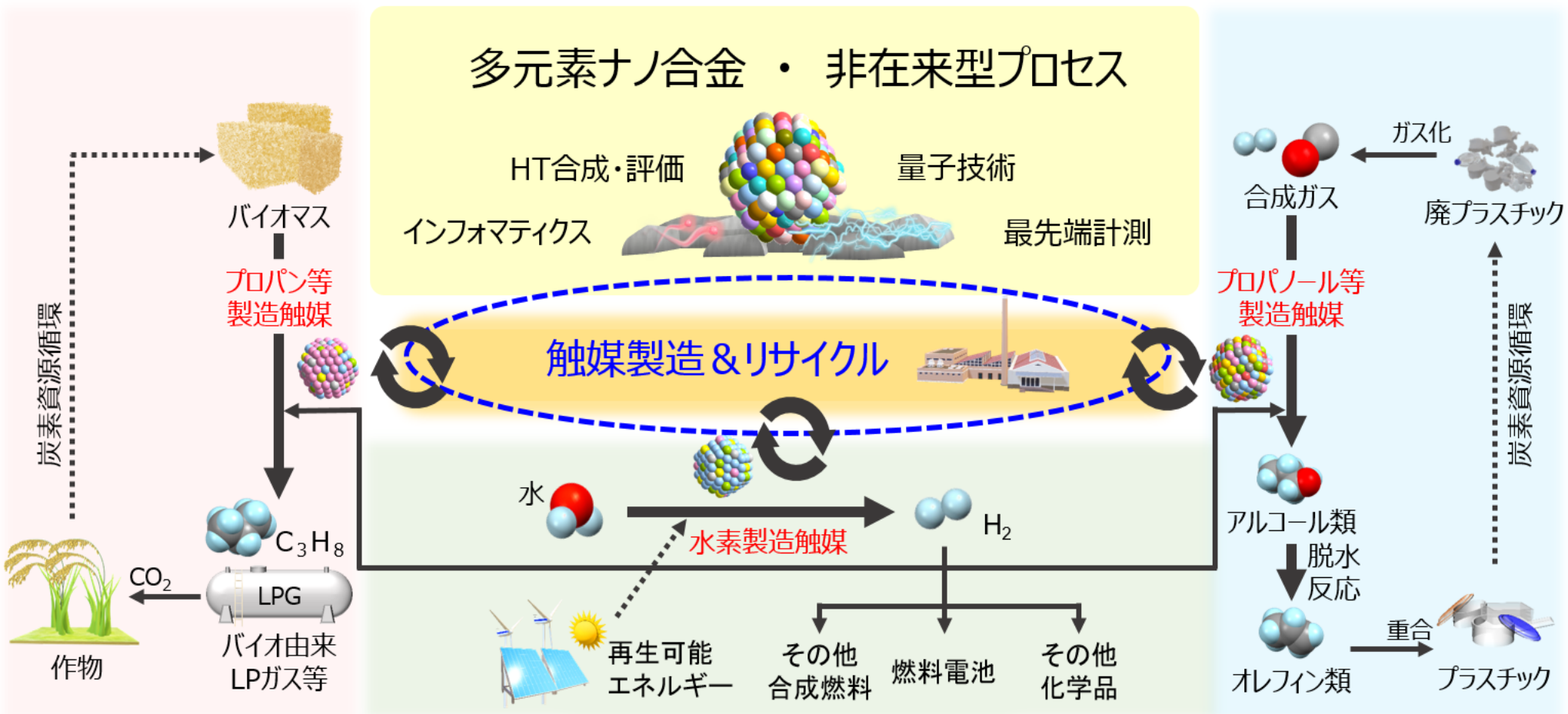


前提条件：連結ベース 為替1US\$=120円 Ir 5,000Us\$/toz Ru 600US\$/toz

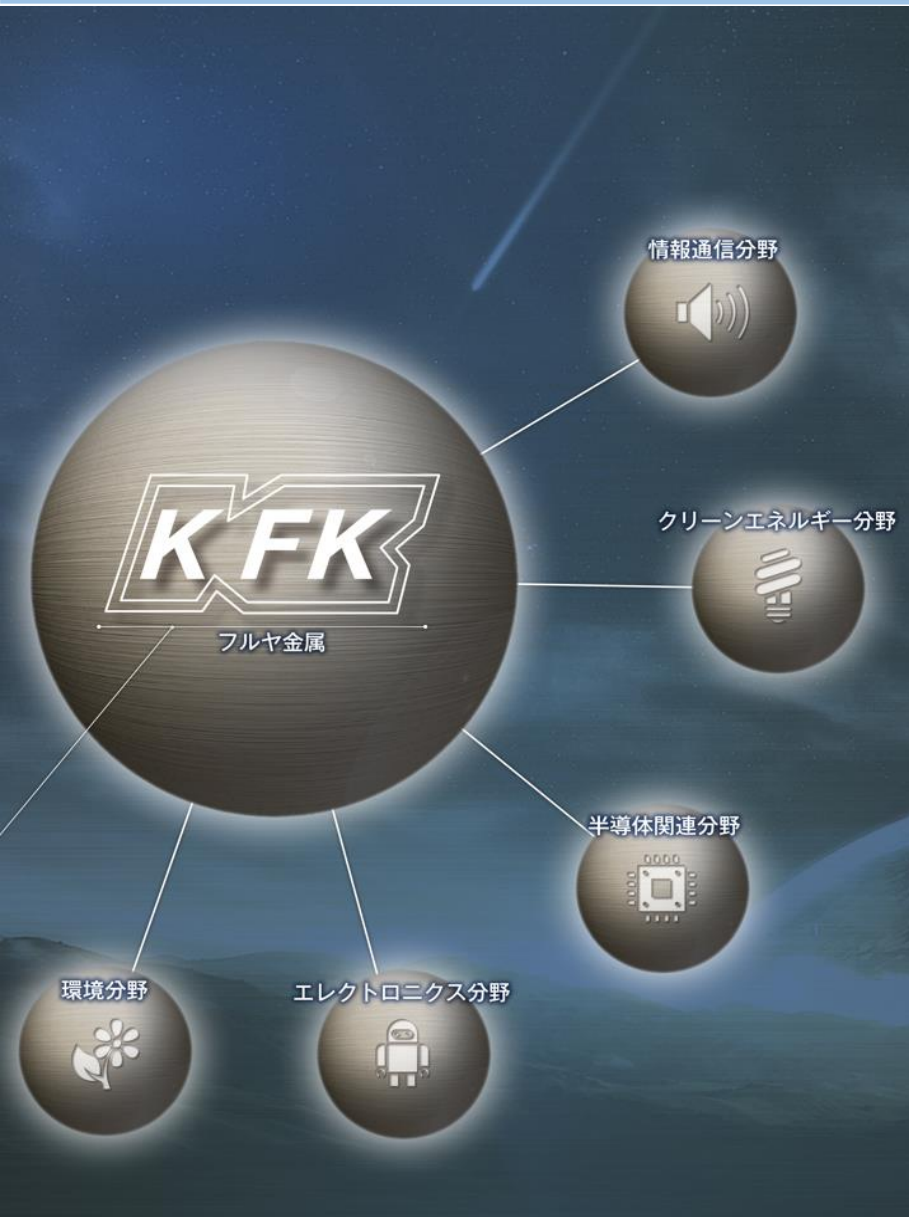
Copyright: 2022 Furuya Metal Co.,Ltd. All rights reserved

参考：脱炭素化に向けた革新的触媒技術

環境省の「令和4年度地域資源循環を通じた脱炭素化に向けた革新的触媒技術の開発・実証事業」において、当社はPEM水電解水素製造における希少金属使用量の低減と高性能化を両立する多元素ナノ合金触媒の開発に取り組んでいます。



注記事項



注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、さまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。

IRに関するお問い合わせ

株式会社フルヤ金属

管理本部 総務CSR部

TEL : +81-3-5977-3377

E-mail : ir@furuyametals.co.jp

Webサイト : <https://www.furuyametals.co.jp/>